

Ablation index を指標に高出力（50W）で肺静脈隔離を行う方法で心房細動アブレーションを行った際に、術者の経験の程度が手技に関するパラメータや術後の成績に与える影響に関する検討

1. 研究の対象

2018年1月から2019年12月にかけて当院で心房細動アブレーションを行った患者様

2. 研究目的・方法

現在、高周波心房細動アブレーション治療を行う患者さんには、アブレーションインデックス（Ablation index）と呼ばれる焼灼の程度を評価する数値を目安にすることで、50Wという高出力での焼灼であっても過剰な焼灼になることなく安全に治療を行うことができます。以前は高周波を用いた肺静脈隔離を行うには術者の熟練が必要とされていましたが、この方法を用いることで術者の経験数の違いに関わらず手技を行うことができるようになってきました。この研究では、実際に手技時間や初回の焼灼での肺静脈隔離の完成率といった術中の指標や術後の再発率に関して、術者の経験数により違いがあるのかを検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手技時間、初回の周回焼灼で肺静脈隔離の完成した比率・合併症の有無、術後の再発の有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

濟生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000（病院代表）

以上